

平成27年度 数電機連携・横断プロジェクト1 授業概要

2015.06.05

内田 諭

『本講義「数電機連携・横断プロジェクト1(計算機シミュレータを用いた数値解析力の育成)」では、数値解析に興味を持つ大学院生に対して、計算機シミュレータを用いた高度な数値解析技術を教授し、広範な学術課題に対処しうる理工横断型人材を養成することを目的とする。』

成績:オリエンテーション(1回), 利用講習会(1回), 課題演習(2回)および成果発表会(1回)に対して, 参加状況や発表内容をもとに成績を評価し, 単位認定を行う。

テキスト:指定しない。必要に応じて, 補足資料(※1)を使用する。

6/5 4 時限	1	オリエンテーションおよび基本的な利用法の練習
6/12 4 時限	2	COMSOL Multiphysics 利用講習会(計測エンジニアリング担当者)
6/12 5 時限	3	同上
6/19 4 時限	4	基礎課題におけるグループ演習(1) (※2) 電磁界・流体の単一解析
6/19 5 時限	5	同上
6/26 4 時限	6	基礎課題におけるグループ演習(2) (※2) 電磁界・流体の連成解析
6/26 5 時限	7	発展課題への取り組み 設定課題, 作成指針の報告および検討
7/10 4 時限	8	成果発表会

※1 補足資料は授業前に下記 URL より各自ダウンロードしておくこと。

<http://www.comp.tmu.ac.jp/~s-uchida/lecture.html>

※2 演習は 9 号館 427 室で行う(それ以外は 8 号館 301 号室)。